

予選リーグ組み合わせ抽選の方針と方法

【方針】

- (1) 予選グループは、A（7チーム）、B（7チーム）、C（7チーム）の3グループとする。
- (2) 大学と高専のバランスを考慮して指定枠を設ける。
- (3) 同じ学校（阿南高専、高松高専、津山高専、徳島大学、徳島文理大学）のチームが同じグループに属さないように指定枠を設ける。
- (4) 指定枠へのチームの割り当ては、前回大会（SMART2009）の成績を考慮して、
 - ① 学部等（大学院、学部、専攻科、その他）
 - ② 指導教員
 の順に、できるだけ同じ所属先のチームが同じグループに属さないように抽選により決定する。

【方法】

上記の方針に基づいて以下の手順で組み合わせ抽選を行う。

- (1) 抽選順位1位：津山高専
 - ① 大西先生が指導されている2チームを抽選により2つのグループ（BとC）に割り当てる。
- (2) 抽選順位2位：阿南高専
 - ① 上原先生が指導されている1チームをグループAまたはCに割り当てる。
 - ② 安野（恵）先生が指導されている4チームを抽選により残りの指定枠に割り当てる。
- (3) 抽選順位3位：徳島大学
 - ① 三輪先生が指導されている1チームをグループAに割り当てる。
 - ② 安野（卓）先生が指導されている6チームを抽選により残りの指定枠に割り当てる。
- (4) 抽選順位4位：徳島文理大学
 - ① 加治先生が指導されている3チームを抽選によりグループA、B、Cに割り当てる。
 - ② 河田先生が指導されている2チームを抽選によりグループBとCに割り当てる。
- (5) 抽選順位5位：香川高専
 - ③ 漆原先生が指導されている1チームをグループAまたはBに割り当てる。
 - ④ 太良尾先生が指導されている1チームを残りの指定枠に割り当てる。

【その他】

抽選にはサイコロを使用し、出た目の大きい順に枠を選択する。

【指定枠】

	1	2	3	4	5	6	7
グループA	文理大	徳島大	徳島大	徳島大	香川高専	阿南高専	阿南高専
グループB	文理大	文理大	徳島大	徳島大	香川高専	阿南高専	津山高専
グループC	文理大	文理大	徳島大	徳島大	阿南高専	阿南高専	津山高専